

(別記1)

意見書

今回の『志布志町・有明町・大崎町合併協議会』設置についての議案付議は、市町村の合併の特例に関する法律による曾於南部3町の合併を目指す『志布志町・有明町・大崎町法定合併協議会の設置を求める住民の会』からの合併協議会設置請求に基づくものであります。

現在の本町の合併に対する取り組みといたしましては、曾於郡8町の町長、議長で構成する『曾於地域市町村合併調査研究会』において、県事業により曾於地域の将来像等に関する調査研究事業を実施し、『曾於はひとつ』の考えのもと、各分野からの検討を行っているところであります。

次に、本町の地理的な状況は、東串良町・串良町・鹿屋市・輝北町・大隅町・有明町の6自治体と接しており、それぞれ人・物の交流が行われています。このうち輝北町・大隅町・有明町とは、一部事務組合での関係があります。また、輝北町・有明町とは、現在実施中の曾於南部畑地かんがい事業による水利用での関係があります。

東串良町との関係を考えますと、持留川土地改良区を両町で組織しており、受益者が合わせて約1100名であります。また、本町の永吉原台地の約800haのうち、約400haが東串良町からの入作で耕作されております。水産業面においても同じ漁協に属しており、観光面及び防災面についても、広大な松林を生かし、海岸部の一体的な整備が図れる可能性があります。

次に、住民の生活圏域を見た場合、買物・通院は鹿屋市方面との関係が密接であり、行政上のつながりとの違いがあります。

また、校区座談会の中で、「大崎町にとってメリットのある合併を進めて欲しい。」とか、「基本的には合併して欲しくない。」などの意見はありましたが、住民の会から出された曾於南部3町の枠組みに対しては明確に支持する意見はありませんでした。持留、大崎両校区においては、具体的に「東串良町・串良町との合併を考えるべき。」との意見があり、また、東串良町民の中でも「農業振興を考えた場合、大崎町との合併を考えるべき。」との声があるようです。野方校区においては、「曾於郡8町の合併が望ましい。」という意見や「3町が合併すると役場がますます遠くなる。」という意見、「合併については住民との対話を重ねながら慎重に進めて欲しい。」という意見もありました。

今回の請求について私の基本的な考えを述べますと、合併の是非は住民の意向が最優先されるべきと考えます。今回請求が出された38%の署名の重みは十分承知しておりますが、62%の方の意思が明確ではない点や校区座談会で出された住民の声などを勘案しますと、合併に消極的あるいは他の枠組みを考えている住民も多いと思われます。また、冒頭で述べましたように、現在、県事業により、曾於郡8町の枠組みで調査研究事業を実施している状況であり、この結論を待たずして曾於南部3町の枠組みを容認できる状況ではないと考えます。

以上のようなことから、今回の合併協議会設置請求には反対するものでございます。

これからの取り組みといたしましては、合併するしないの判断はもとより、枠組みについても住民の合意形成が不可欠であると考えておりますので、今後、各種の手段を講じて、最良の選択肢を模索していく所存でございます。

(別記2) 市町村合併に関するアンケート集計結果 (町内全域) 回収率 70.9%(9,352人/13,183人)

意向	回答者数	割合
合併したほうがよい	3,974人	42.5%
大崎+有明	141人	1.5%
大崎+輝北	14人	0.1%
大崎+東串良	106人	1.1%
大崎+有明+志布志	2,021人	21.6%
大崎+有明+輝北	65人	0.7%
大崎+有明+東串良	308人	3.3%
大崎+有明+志布志+輝北	86人	0.9%
大崎+有明+志布志+東串良	478人	5.1%
曾於8か町	538人	5.8%
大隅半島全市町	86人	0.9%
その他の組合せ	64人	0.7%
組合せ無回答	67人	0.7%
合併しないほうがよい	2,442人	26.1%
わからない+無回答	2,936人	31.4%
計	9,352人	100.0%

